

## ■西村市長の施政方針

就任当初から「5万人都市再生」という大目標のもと、まちづくりを進めてきました。人口統計では、昨年度、25年ぶりに37人の社会増に転じることができ、粘り強く積み重ねてきた取り組みが成果に表れてきました。また、ふるさと納税の寄付額は、平成30年度実績の2倍を上回りました。

中国自動車道加西インター周辺の新産業団地に第1号の進出企業が決定し、操業開始に向け工場用地の造成工事が進んでいます。残りの工区の開発整備もさらにスピードアップし、雇用の拡大と人口の流入、市税収入の増加を通じて、地域の活性化を図ります。また、鷯野飛行場が平和の尊さを考える施設としてクローズアップされつつあるなか、いよいよ地域活性化拠点施設の整備に着

手します。くしくも戦後75年を迎える年であり、平和学習の場としても活用できるように整備を進めます。

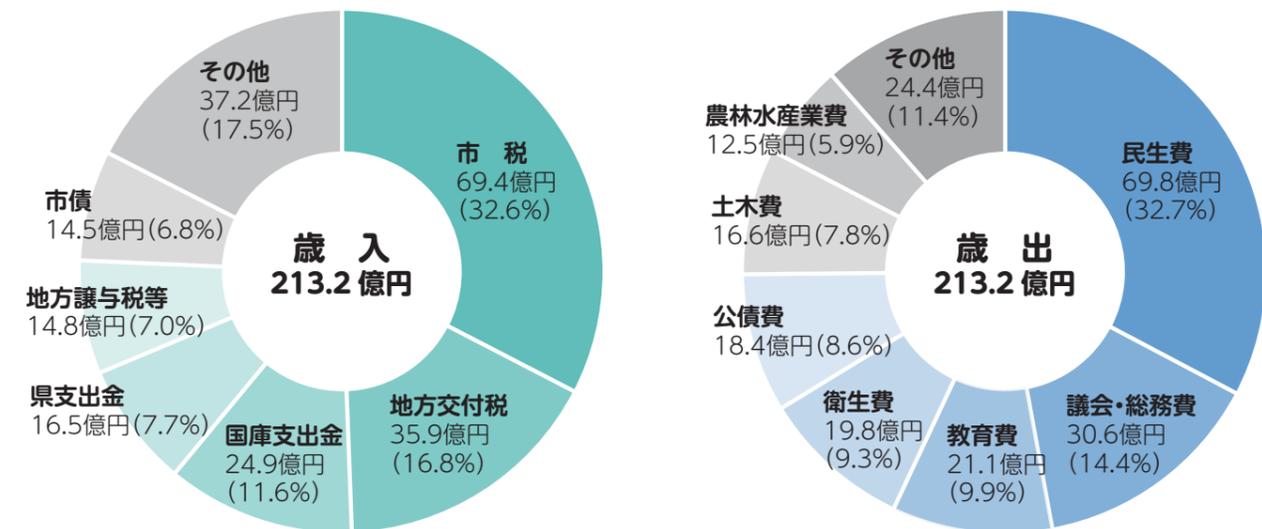
さて、本年は東京オリンピック・パラリンピックが開催され、日本が世界中から注目される年となります。夢をかなえるためには、大きな目標を掲げ、それを実現させるために常に挑戦していくことが非常に重要であると考えています。加西市におきましても市役所だけでなく、市民や企業・団体と一致団結して、次世代を担う子供たちへ、ふるさと加西の発展のために、令和の時代を切り拓く、新たな課題に挑戦する市政を続けていきます。

(2月26日開会の第281回加西市議会定例会の「令和2年度施政方針」より抜粋)



詳しくはコチラ  
(施政方針全文)

## 一般会計 213億2,000万円 (対前年度1.3%増) ※福祉や教育など基本的な行政運営の経費をまかなう会計



## 特別会計 122億7,893万円 (対前年度5.8%増) ※介護保険の保険料など、特定の収入で事業を行う会計

国民健康保険事業	48億8,400万円	公園墓地整備事業	1,410万円
介護保険事業	49億2,800万円	産業団地整備事業	17億8,183万円
後期高齢者医療事業	6億7,100万円		

## 企業会計 126億5,958万円 (対前年度0.1%減) ※事業を行うことで得られる収入で経費をまかなう会計

水道事業	18億4,838万円	病院事業	62億7,162万円
下水道事業	45億3,958万円		

# 令和の時代 切り拓く、新たな課題に挑戦

## ■予算編成にあたって

令和2年度の一般会計当初予算は213億2,000万円とし、地域活性化拠点施設の建設など地方創生推進交付金事業(総事業費3億7,100万円)の本格化等により、前年度比2億7,000万円(1.3%)の

増額となっています。国・県の地方創生交付金や交付税算入率の高い起債等を最大限活用し、公債費の抑制、財政調整基金の確保に努め、財政規律と健全な財政運営を守るという方針で予算を編成しました。

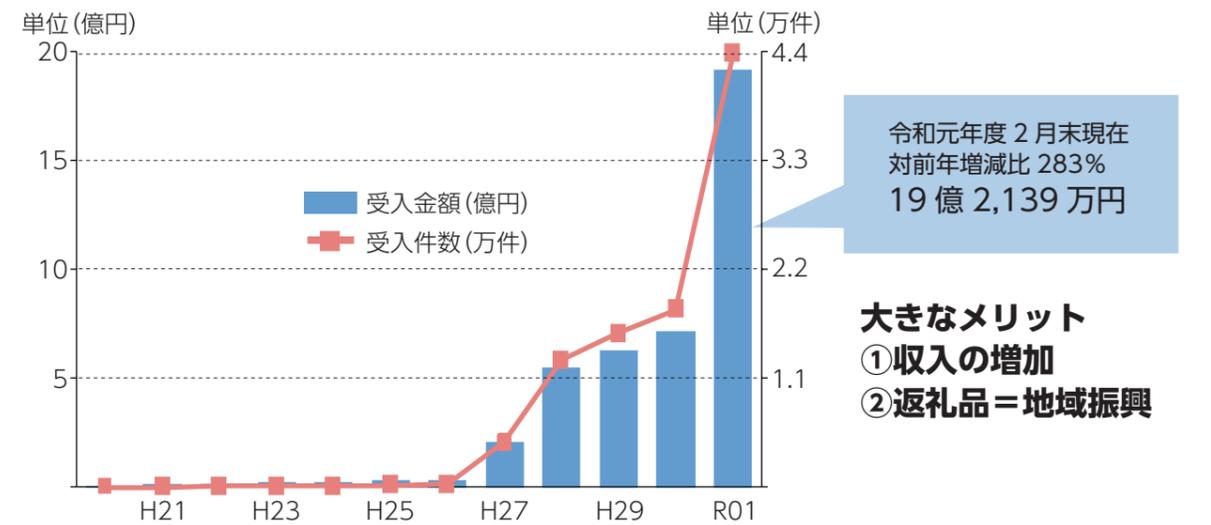
## ■市民の要望 即座に予算化

### —ふるさと納税を活用—

令和元年度開催のタウンミーティングのうち、第2回は各地区からの地域課題と予算要望をテーマに行いました。そこで頂いた防犯灯の設置や道路修繕

等の要望を令和元年度の3月補正や令和2年度の当初で予算化しました。なお、財源の一部に令和元年度収入増となったふるさと納税を活用しています。

## ●ふるさと納税の受入推移



大きなメリット  
①収入の増加  
②返礼品=地域振興

## ●住民要望の高かった事業 (ふるさと納税を活用)

(拡充) 防犯灯・防犯カメラ整備事業 3,446万円 ※3月補正も含む

安心安全のまちづくりを推進するため、産業団地をはじめ、市内各所に街路灯、LED防犯灯、防犯カメラを追加設置する。

(拡充) 道路修繕事業 1億5,300万円 ※3月補正も含む

地域からの要望や道路パトロールにより発覚した箇所について、修繕工事、維持管理業務を行い、車両、歩行者の安全、快適な通行を確保する。

(新規) 市営住宅撤去解体事業 900万円 ※令和2年度予算

長期間空き家になっている木造住宅(山下団地)の解体撤去を行い、跡地の有効利用を行う。

## ●ふるさと納税で実現できた新たな事業

大きな収入源となった令和元年度のふるさと納税を活用し、3月補正として前倒しで進めた取り組み

(新規) 学校へ電子黒板を導入 960万円 ICTを活用した効果的な教育を推進するため、小中学校に電子黒板を導入する。

(新規) 小学校の放送機器の更新 850万円 平成2~5年に改築工事を行った学校(北条小・北条東小・富合小・泉小)の放送室の放送機器を更新する。

(新規) 紫電改操縦席模型の製作 450万円 紫電改操縦席部分の模型を新たに製作し、見学者が試乗できるようにする。さらに、操縦席や計器板などを近くで見学できるようにすることで、紫電改の解説をより細かく説明できるようにする。